

# 図書館からのお知らせ

～ 内容紹介～

## 『ツバキ文具店』

主人公の雨宮鳩子は今では珍しい代書屋を最近継いだ11代目。彼女が先代と呼ぶ祖母の死後、休業状態にあった店を細々と営む20代の独身女性だ。

年賀状の宛名書きに恋文や絶縁状、亡き夫の天国からの手紙まで依頼は幅広く、文面や字体まで当人になりきって代筆したりする、憑依に近い激務である。



一方当の鳩子はというと、厳しかった先代に未だ確執を抱え、過去の傷と今とを彼女はどうか切り結ぶのか？

山神に栗飯供へ手を合はす  
高橋 きみ

裏道へ出れば日当る葛の花  
富田 とり

菊挿せば亡き母の顔浮かびくる  
安田 久子

蔓珠沙華口づさみつつ和紙出荷  
佐山けさ子

裏庭の南天つつき小鳥来る  
河西カナメ

青ぶだう皮ごと食ぶや甘かりき  
田村 好子

ほてい葵水に浮かびて花三本  
飯野 トヨ

一本のすすき離れず山の蝶  
馬場 芳

空青く日射しの強し秋の蟬  
飯野はつ志

うすめ飲む赤じそジュース甘きかな  
鈴木 啓子

稲穂垂れ川風に揺れ始めけり  
杉田 静枝

山晴れて白長茄子の下りけり  
高橋 ツネ

初ものの栗茹で家族団欒す  
梅澤さくえ

雨上がり赤とんぼ朝空に舞ふ  
西 ツル

夕暮れの虫の音色や耳すます  
関口 真吾

桜たで庭の真中に薄紅よ  
関口 侑子

秋の空子らも交じへて体操す  
高野 利雄

阿波踊り編み笠の中笑顔あり  
野口利江子

さつま蔓返すやとかけ逃げ出せり  
小宮 勉

えのころ草村道沿ひに穂のゆらく  
千野ささ子

川風にコスモスうねり波立てり  
岡部富美子

秋高し雲なき所へりの飛ぶ  
土屋 厚子

猫じやらし穂先つひばむ雀かな  
初雁 功子

城跡に幟の立ちて秋祭  
山田 美子



六十四才急の病いで逝きし亡夫  
想いで重ね卒寿迎えし  
渡邊 京子

百円の切り売り南瓜もどめ来て  
侘しさを食む夕餉とはなり  
渡邊美枝子

年々に君が育てし忘れな草  
思ひ出し今日庭に種蒔く  
坂本 美江

清やかな初秋の一日を<sup>ひと</sup>楽しみて  
色とりどりにハイカラー列成す  
白石 礼子

曾孫から「はいばあちゃん」と  
プレゼント  
どちらも可愛鳳仙花の種  
渡邊阿里子

# 和紙の里コーナー

## 道の駅

### 「和紙の里ひがしちちば」 誕生1周年

- ※東秩父村和紙の里では1周年を記念して11月3日(金・祝)～5日(日)に感謝祭を行います！イベント中、条件クリアにより、  
\*500円以上お買い上げで非売品！1周年記念「道の駅きっぷ」をプレゼント(300枚限定)  
\*1500円以上お買い上げで和紙製品(他いろいろ)が当たるくじ引きを用意しています！(ハズレくじなし!!)  
※JA農産物直売所では同日に地元産農産物特売を行います！！  
※また、道の駅スタンプが1周年限定カラーになります！！(12月10日まで)  
皆さん、ぜひ一緒に1周年をお祝いしましょう！

詳細はお電話にて…東秩父村和紙の里 ☎82-1468



## みどりの杜俳句会

文

芸

## 白石短歌会